

平成26年度 経済産業省「産学連携評価モデル・拠点モデル実証事業」

大学・TLO広域連携による 地域ものづくり中小企業との産学連携拠点モデル 成果報告会 (発表資料)

平成27年3月13日

徳島大学／株式会社テクノネットワーク四国

坂井 貴行



1. 大学の経営方針における本事業の位置づけ

<四国地域の産学連携の状況>

- 四国5国立大学の産学連携・技術移転業務を統合・一元化
- 四国産学官連携イノベーション共同機構（SICO）の産学連携・技術移転業務を四国TLOが担当
- 徳島大学での試行的実施成果（四国TLOの成果）を見極めたうえで、他大学に展開

第73回四国国立大学協議会（学長会議平成26年4月25日）での合意事項

<徳島大学機能強化プラン>

- 地域の中小企業との共同研究推進による地域中小企業のイノベーション創出に貢献する。
（現状）地域中小企業との共同研究に伴う研究費受入額は、全国30位以下に低迷

<本事業の目標>

- 地域中小企業等との研究交流の活性化（特許等実施収入・共同研究費受入額の向上）



四国産学官連携イノベーション共同機構（SICO）と各大学の関係

2. 評価モデル構築事業の概要と成果

<事業名>

大学・TLO広域連携による地域ものづくり中小企業との産学連携拠点モデル

<構築したモデルを学内外に浸透させるために行った取組み>

- 阿波銀行との連携による地域中小企業への訪問（のべ 536 社）、研究者訪問（のべ 445 人）
- 産学連携評価モデル構築会議（PDCAサイクル）、ビジネス開発会議（ビジネスプランニング）の実施
- 四国産学官連携イノベーション共同機構（SICO）定例会議での成果報告

■ 評価指標の設定と達成状況

評価の観点	評価軸	評価項目	業務フロー	評価項目	追加を予定する 評価指標	仮目標 (年間)	実績 (年間)
大学等の産学 連携活動の方 針策定への貢 献	地域経済への 貢献	地域における 産学連携活 動の有効性	課題解決型の 産学連携によ る事業化手法	地域中小企業の有する課題 を抽出できたか	地域中小企業訪問数	50 件	のべ536 件
					研究者とのマッチング数	10 件	15 件
				地域中小企業の有する課題 の解決方法を提案したか	プロジェクトメイキング数	10 件	13 件
				地域中小企業の有する課題 を解決し事業化に導いたか	事業化数	3 件	0 件
			研究の事業化 プロデュースに よる事業化手 法	研究者と密接にコミュニケー ションを取り発明を発掘したか	研究者訪問数	150 件	のべ445 件
				研究者の発明の方向性の提 案数	研究開発の方向性の提 案数	5 件	5 件
				研究者の発明の事業化への 方法を提案したか	プロジェクトメイキング数	5 件	2 件
				研究者の発明をプロデュース し事業化に導いたか	事業化数	1 件	0 件

※

※ 瓦カッター（2015年5月：小澤産業）、プラスチック成型品高速検索システム（2015年5月：赤松化成）、ステンレス研磨（2015年6月：石原金属）事業化予定

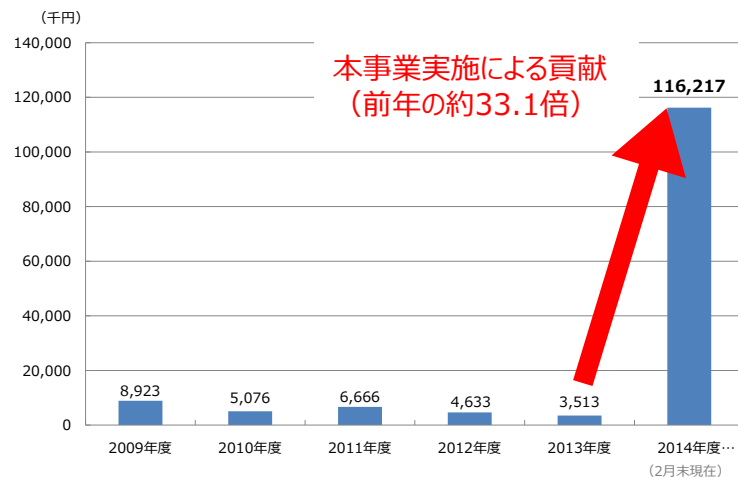
3. 構築したモデルや制度改革に関する課題と今後の展望

<課題と今後の展望>

- 徳島大学の特許権実施等収入、共同研究費ともに飛躍的に向上
- 徳島大学での成果により、**四国の地方大学でも産学連携・技術移転が充分に行える可能性**を示唆
⇒ 四国の大学（愛媛大学、香川大学、高知大学、鳴門教育大学）へ展開
- 阿波銀行との企業訪問により、**地域の中小企業の課題**が明確化
⇒ 「産学のマッチング」だけでなく、「**事業化までのビジネスモデル構築**」を求めている。
⇒ 「**企業訪問・マッチング～事業化**」までのサポート体制の構築が必要

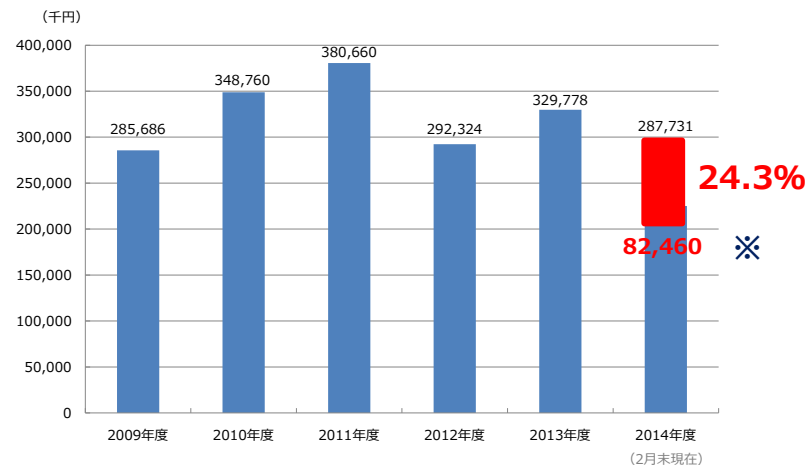
■ 徳島大学 特許権実施等収入（契約ベース）

前年の約**33.1倍**（**1億1,622万円**）を達成



■ 徳島大学 共同研究費総額

3億3,974万円のうち、**8,246万円 (24.3%)**を本事業により貢献



※ 本事業による貢献分 8,246万円のうち、6,541万円 (79.3%) が地域中小企業

4. 実証事業の対象となった産学連携による研究活動の成果

<研究活動の成果>

乾式研磨機と同等の研磨速度の「**湿式研磨機の開発**」に成功。 **2015年6月、初ロット出荷予定。**

- 課題名： ステンレス大型鋼板の400番研磨創成を可能とする湿式研磨技術の開発
- 実施体制： 株式会社テクノネットワーク四国（事務局）、徳島大学 溝渕 啓 講師、石原金属株式会社

■ 進捗状況

		平成26年			平成27年		
		10月	11月	12月	1月	2月	3月
研究内容	① 大型湿式 研磨加工 機の開発	課題点の洗い出し（徳、石）	●→		●→		
		研磨仕様の検討（徳、石）	●→				
		研磨加工機的设计仕様の検討（徳）	●→			●→	
		研磨加工機の製造仕様の検討、製造（徳）	●→				●→
	② 研磨砥石 の開発	課題点の洗い出し（徳、石）	●→		●→		
		被削材との相性の検討（徳、石）	●→				
		研削砥石工具計上の検討（徳、石）	●→		●→		
		砥粒や結合剤の選定（徳、石）	●→		●→		
		研削砥石工具的设计仕様の検討（徳）	●→			●→	
	研削砥石工具の製造仕様の検討（徳）	●→				●→	
	③ 加工条件 の検討	表面粗さの検討（徳）			●→		
		加工温度の検討（徳）			●→		
		効率化の検討（徳）			●→		
環境負荷の検討（徳）				●→			
産学連携の評価 制度改革の実証 内容	産学連携評価モデル構築会議		11/21	12/19	1/16	2/20	3/6
	ビジネス開発会議				1/22		

【担当】

徳：徳島大学
石：石原金属(株)

事業開始時の計画

●→ 実際の進捗

**地方大学には、沢山のいい技術が眠っている。
地元企業にも、新事業開発に旺盛な企業は、数多く存在する。**

**今回の事業を通して、
地方大学の産学連携・技術移転モデル確立の可能性が見出せた。**

**四国（地方）でも、地方大学の産学連携や技術移転から、
新しい産業や雇用が生まれることを、我々が証明する。**

平成26年度 経済産業省「産学連携評価モデル・拠点モデル実証事業」

大学・TLO広域連携による
地域ものづくり中小企業との産学連携拠点モデル
成果報告会
(発表資料)

CONTACT

The University of Tokushima
Department for Promotion of Industry-Academia-Government
Collaboration
TEL : +81-88-656-9327
E-mail : sakai.takayuki@tokushima-u.ac.jp

Prepared by Prof. Taka Sakai, Ph.D.